

「徳島県国土強靱化地域計画」の改定(案)

【Ⅰ 取組の追加】

1 大規模自然災害が発生したときでも、すべての人命を守る

1－1)住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生						
実施する取組						
新規	大規模災害時における施設の倒壊・損傷に伴う死傷者の発生を防止するため、県営住宅の老朽化対策を推進する。					
	重要業績指標				目標(案)	取組内容
目標追加	「県営住宅長寿命化計画」に基づく老朽化対策を実施した住棟数				10棟 (R4)	大規模災害発生時において、老朽化に起因する施設の倒壊・損傷に伴う死傷者の発生を防止するため、長寿命化対策工事を実施する。
	現況	－ (R2)	目標	－ (新規)		

1－3)広域にわたる大規模津波等による多数の死傷者の発生						
実施する取組						
新規	大規模災害時における施設の倒壊・損傷に伴う死傷者の発生を防止するため、県営住宅の老朽化対策を推進する。					
	重要業績指標				目標(案)	取組内容
目標追加	「県営住宅長寿命化計画」に基づく老朽化対策を実施した住棟数(再掲)					
	現況	－ (R2)	目標	－ (新規)		

2 救助・救急、医療活動等が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する

2-1)被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止					
実施する取組					
新規	リタイアインフラを、災害時に全国からの支援物資を中継する「広域物資輸送拠点」を前提に、平時でも県民が気軽に利用できる施設として改修する。				
	重要業績指標			目標(案)	取組内容
	「広域物資輸送拠点」の整備			供用 (R4)	マリンピア沖洲「旧印刷センター」を、災害時に全国からの支援物資を中継する「広域物資輸送拠点」を前提に、平時でも県民が気軽に利用できる施設として改修する。
目標追加	現況	－ (R2)	目標	－ (新規)	

2-2)多数かつ長期にわたる孤立地域等の同時発生					
実施する取組					
新規	海部郡北部における耐震強化岸壁の整備の空白地帯を解消するため、日和佐港(恵比須浜)において岸壁耐震化を推進する。				
	重要業績指標			目標(案)	取組内容
	日和佐港(恵比須浜)の岸壁耐震化の推進			工事推進中 (R4)	日和佐港(恵比須浜)において耐震強化岸壁を整備するため、調査設計及び工事を推進する。
目標追加	現況	－ (R2)	目標	－ (新規)	

7 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない

7-3)沿線・沿道の建物倒壊に伴う閉塞等による交通麻痺					
実施する取組					
新規	大規模災害時における施設の倒壊・損傷に伴う死傷者の発生を防止するため、県営住宅の老朽化対策を推進する。				
	重要業績指標			目標(案)	取組内容
	「県営住宅長寿命化計画」に基づく老朽化対策を実施した住棟数(再掲)				
目標追加	現況	－ (R2)	目標	－ (新規)	

【Ⅱ 取組の見直し】

1 大規模自然災害が発生したときでも、すべての人命を守る

1－1)住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生					
実施する取組					
修正	大規模地震発生時の建物被害による死者ゼロを目指すため、世帯の状況に応じたきめ細やかな啓発活動や人材育成に努めるとともに、県及び市町村で実施している支援の充実を図る。				
	重要業績指標			目標(案)	取組内容
	大規模地震発生時の建物被害による死者ゼロを目指すための取組の推進			推進 (R4)	住宅の耐震化や家具固定など地震被害を最小限にする減災化をはじめとして世帯の状況に応じた対応を図る。
目標追加	現況	－(R2)	目標	－(新規)	

1－2)密集市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生					
実施する取組					
修正	大規模地震発生時の建物被害による死者ゼロを目指すため、世帯の状況に応じたきめ細やかな啓発活動や人材育成に努めるとともに、県及び市町村で実施している支援の充実を図る。				
	重要業績指標			目標(案)	取組内容
	大規模地震発生時の建物被害による死者ゼロを目指すための取組の推進(再掲)				
目標追加	現況	－(R2)	目標	－(新規)	

2 救助・救急、医療活動等が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する

2ー5)医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルート、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺						
実施する取組						
修正	各災害医療圏域に「災害リーダー薬局」を設置するとともに、訓練や研修への参加により、更なる医薬品供給体制の向上を図る。					
	重要業績指標				目標(案)	取組内容
目標追加	災害リーダー薬局の資質向上のための研修・訓練の実施				1回以上 (R4)	医薬品供給体制の向上に向け、「災害リーダー薬局」の資質向上のための研修・訓練を年1回以上実施する。
	現況	1回以上 (R2)	目標	－(新規)		
修正	災害時おくすり供給車両を導入するとともに、研修・訓練において活用し、更なる医薬品供給体制の向上を図る。					
	重要業績指標				目標(案)	取組内容
目標追加	「災害時おくすり供給車両」の研修・訓練での活用				2回以上 (R4)	医薬品供給体制の向上を図るため、「災害時おくすり供給車両」を研修・訓練において年2回以上活用する。
	現況	2回以上 (R2)	目標	－(新規)		

2ー6)被災地における感染症等の大規模発生						
実施する取組						
修正	各災害医療圏域に「災害リーダー薬局」を設置するとともに、訓練や研修への参加により、更なる医薬品供給体制の向上を図る。					
	重要業績指標				目標(案)	取組内容
目標追加	災害リーダー薬局の資質向上のための研修・訓練の実施(再掲)					
	現況	1回以上 (R2)	目標	－(新規)		

2-7) 劣悪な避難生活環境・トイレ環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化・災害関連死の発生					
実施する取組					
修正	災害時おくすり供給車両を導入するとともに、研修・訓練において活用し、更なる医薬品供給体制の向上を図る。				
	重要業績指標			目標(案)	取組内容
	「災害時おくすり供給車両」の研修・訓練での活用(再掲)				
目標追加	現況	2回以上(R2)	目標		

7 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない

7-3) 沿線・沿道の建物倒壊に伴う閉塞等による交通麻痺					
実施する取組					
修正	大規模地震発生時の建物被害による死者ゼロを目指すため、世帯の状況に応じたきめ細やかな啓発活動や人材育成に努めるとともに、県及び市町村で実施している支援の充実を図る。				
	重要業績指標			目標(案)	取組内容
	大規模地震発生時の建物被害による死者ゼロを目指すための取組の推進(再掲)				
目標追加	現況	—(R2)	目標		

【Ⅲ 重要業績指標の見直し】

1 大規模自然災害が発生したときでも、すべての人命を守る

1-4) 突発的又は広域かつ長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生					
目標修正	重要業績指標			目標(案)	取組内容
	老朽化対策に着手した施設数(排水機場、橋梁、トンネル、都市公園、港湾施設、漁港施設)			511施設 (R4)	老朽化した橋梁、トンネル、河川施設排水機場、都市公園、港湾施設岸壁、漁港施設岸壁等の修繕に着手する。
	現況	392施設(H30)	目標		

2 救助・救急、医療活動等が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する

2－1)被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止					
目標 修正	重要業績指標			目標(案)	取組内容
	「自立分散型電源」導入支援制度の創設			<u>創設</u> (R4)	四国電力や金融機関と連携したワンストップサービスによる「自立分散型電源」導入支援制度を創設、実施するとともに、県の補助金、貸付金及び国補助金を活用し、「自立・分散型電源」の普及拡大を図る。
	現況	－(H30)	目標		

2－3)自衛隊、警察、消防、海保等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足					
目標 修正	重要業績指標			目標(案)	取組内容
	「全国女性消防団員活性化徳島大会」の誘致			<u>開催</u> (R3)	「全国女性消防団員活性化徳島大会」を誘致し、開催する。
	現況	－(H30)	目標		

2－6)被災地における感染症等の大規模発生					
目標 修正	重要業績指標			目標(案)	取組内容
	被災時の避難場所における感染症発生防止「とくしま災害感染症専門チーム」研修会・訓練の実施			<u>継続して実施</u> (R2)	災害時の避難所において、高い専門性を活かして初期段階から衛生状況等を把握し、助言・指導を行う「とくしま災害感染症専門チーム」を養成する。
	現況	実施(H30)	目標		

2－7)劣悪な避難生活環境・トイレ環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化・災害関連死の発生					
目標 修正	重要業績指標			目標(案)	取組内容
	被災時の避難場所における感染症発生防止「とくしま災害感染症専門チーム」研修会・訓練の実施(再掲)				
	現況	実施(H30)	目標		

6 ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる

6－1）電源供給ネットワーク（発電電所、送配電設備）や都市ガス供給、石油・LPガスサプライチェーン等の長期にわたる機能の停止						
	重要業績指標				目標（案）	取組内容
目標 修正	社会福祉施設における非常用自家発電設備の整備				促進（R4）	災害時の非常用電源を確保するため、非常用自家発電設備の整備を促進する。
	現況	－（H30）	目標	促進（R1）		
目標 修正	「自立分散型電源」導入支援制度の創設（再掲）				創設（R4）	四国電力や金融機関と連携したワンストップサービスによる「自立分散型電源」導入支援制度を創設、実施するとともに、県の補助金、貸付金及び国補助金を活用し、「自立・分散型電源」の普及拡大を図る。
	現況	－（H30）	目標	創設（R1）		

8 社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する

8－1)大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態						
8－4)貴重な文化財や環境的資産の喪失、有形・無形の文化の衰退・損失						
8－5)基幹インフラの損壊により復旧・復興が大幅に遅れる事態						
	重要業績指標				目標(案)	取組内容
目標 修正	老朽化対策に着手した施設数(排水機場、橋梁、トンネル、都市公園、港湾施設、漁港施設)(再掲)					
	現況	392施設(H30)	目標	495施設(R4)		

8－6)事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態						
	重要業績指標				目標(案)	取組内容
目標 修正	被災建築物応急危険度判定士の確保人数				<u>820人</u> <u>(R4)</u>	被災後の余震等による建築物の倒壊や建築物の一部分の落下等の危険性をできる限り速やかに判定するため、「被災建築物応急危険度判定士」を確保する。
	現況	586人(H30)	目標	740人(R4)		

●横断的分野の推進方針

長寿命化対策分野						
	重要業績指標				目標(案)	取組内容
目標 修正	老朽化対策に着手した施設数(排水機場、橋梁、トンネル、都市公園、港湾施設、漁港施設)(再掲)					
	現況	392施設(H30)	目標	495施設(R4)		

人材育成分野						
	重要業績指標				目標(案)	取組内容
目標 修正	「全国女性消防団員活性化徳島大会」の誘致(再掲)					
	現況	－(H30)	目標	開催(R2)		
目標 修正	被災建築物応急危険度判定士の確保人数(再掲)					
	現況	586人(H30)	目標	740人(R4)		